

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	1. 都市空間
----	-------------------	------	---------

事業名： 都市公園等ストック再編事業 担当部署： 都市整備課 計画係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6		251,000	250,646	125,000		111,800	12,600	1,246	
目的	対 象			意 図					
	市民			市街地にある都市公園等について、地域の利用実態や地域住民のニーズにあわせて、公園施設の集約や公園機能の再整備を実施します。					
内取 容組		公園施設の集約・公園機能の再編のため、施設の整備工事を実施します。							
実績		15公園 (駒場北公園・あすか公園・潮見11丁目公園・向陽ヶ丘第2公園・あかしや公園・中央児童公園・駒場北4丁目公園・つくし公園・羽衣公園・美しが丘公園・桂ヶ丘公園・駒場南8丁目公園・大曲西公園・三眺河畔公園・南公園)							
方今 向後 性の		「網走市都市公園等再編計画」の基本方針に基づき、公園施設の再編（更新・撤去）を行います。							

事業名： 公園トイレ洋式化事業 担当部署： 都市管理課 用地公園係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	5,000	4,906					4,906
目的	対 象		意 図				
	市民		公園のトイレを洋式化し、子どもから高齢者まで利用の利便性を図ります。				
内取 容組	和式トイレから洋式トイレへの整備を行います。						
実績	洋式トイレ整備：6公園10基						
方今 向後 性の	引き続き、良好で快適な公園づくりに努めます。						

事業名： 橋梁長寿命化修繕事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6	339,655	244,798	146,400		91,200	60	7,138	
目的	対 象	意 図						
	市民	老朽化した橋梁を予防的に修繕し、将来の修繕及び架替えの費用を縮減するとともに、安全・安心な交通環境の向上を図ります。						
内取 容組	橋梁長寿命化修繕計画に基づいた橋梁補修、補強を行います。							
実 績	・補修設計：9橋（湖南橋、瑞穂橋、丸実橋、音根内橋、境橋、南6号橋、ポント沢橋、卯原内線第1号橋、実豊線第1号橋） ・補修工事：6橋（眺海橋、音根内丸万線第7号橋、山里中園南4号線第1号橋、丸美中央橋、卯原内第4甲線第2号橋、車止内川1号橋） ・補修内容：上部工補修、高欄補修、塗装補修等							
方今 向後 性の	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、優先度の高い橋梁から計画的に修繕を行います。							

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		100,000	99,891			99,800		91
目的	対 象		意 図					
	市民		大雨や融雪期の増水等による河川災害を未然に防止し、市民の安全を確保します。					
内取 容組		浸食・崩落等により線形が変化し、氾濫の恐れがある河川の護岸改修、大雨や融雪期の増水等に備えるための河川改修等を行います。						
実 績		①丸万川・駒場川（浚渫 2,300㎥） ②豊栄川（浚渫 810㎥） ③ユコサンナイ川（浚渫 810㎥） ④第二千草川（浚渫 800㎥、護岸整備 18m） ⑤オンネナイ川（測量設計、護岸整備 25m） ⑥ルートモトイエナイ川（護岸整備 18m）						
方今 向後 性の		過去の河川の罹災状況を分析し、必要な河川改修を行います。						

担当部署： 都市管理課 用地公園係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	43,835	43,086		689		496	41,901
目的	対 象	意 図					
	市民	市民が安全に利用できる公園環境を確保します。					
内取 容組	都市公園等の管理や施設の保守・点検を行います。						
実績	①公園支障木伐採・剪定業務 3,291千円 ②各種公園維持管理業務委託 24,992千円 ③大曲公園駐輪場管理委託 689千円 ④大曲公園芝管理業務委託 1,628千円 ⑤花苗育成・植栽等業務委託 971千円						
方今 向後 性の	引き続き、適正な保守・点検等を実施し、市民が安全に利用できる公園環境を確保します。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	1. 都市空間
----	-------------------	------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																		
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																		
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 21,568千円 ・雑入 290千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理 138,723千円 ・污水处理施設維持管理 5,370千円 ②能取工業団地の土地売却 ・土地売却収入 0千円 【近年の販売実績】 <table> <tr> <td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(H20年度</td><td>10,752 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(H20年度</td><td>6,221 千円)</td></tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(H22年度</td><td>1,080 千円)</td></tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(H23年度</td><td>235,000 千円)</td></tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(H27年度</td><td>97,500 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(H28年度</td><td>19,526 千円)</td></tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(H28年度</td><td>23,814 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(H29年度</td><td>163,456 千円)</td></tr> <tr> <td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(H31年度</td><td>10,413 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>10,865 m²</td><td>(H31年度</td><td>29,281 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(R 2年度</td><td>2,102 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(R 2年度</td><td>3,080 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>836 m²</td><td>(R 3年度</td><td>2,253 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>5355 m²</td><td>(R 3年度</td><td>14,844 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)</td><td>0 m²</td><td>(R 3年度</td><td>300 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合</td><td>2,337 m²</td><td>(R 4年度</td><td>6,309 千円)</td></tr> </table> 【売却可能総面積】 496,173m ² ・売却済面積 443,884m ² ・未売却面積 52,289m ² ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和6年度 ▲129,757千円 令和5年度 ▲138,655千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)	・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0 m ²	(R 3年度	300 千円)	・網走第一水産加工業協同組合	2,337 m ²	(R 4年度	6,309 千円)
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)																																																																
・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)																																																																
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)																																																																
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)																																																																
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)																																																																
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)																																																																
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)																																																																
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)																																																																
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)																																																																
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)																																																																
・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)																																																																
・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0 m ²	(R 3年度	300 千円)																																																																
・網走第一水産加工業協同組合	2,337 m ²	(R 4年度	6,309 千円)																																																																
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																		

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： 郊外地区道路整備事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		375,000	350,218			341,400		8,818
目的	対 象		意 図					
	市民		郊外道路の防塵対策により居住環境の向上を図ります。老朽化した路面を予防的に修繕し、安全・安心な交通環境を確保します。					
内取 容組	未舗装道路の防塵対策を行うとともに、道路施設や路面状況の点検調査結果に基づく劣化した道路の路盤及び舗装を改修します。							
実 績	・防塵対策 1路線 L=60m (西能取南線) ・舗装改修 2路線 L=4,330m (昭和呼人線、山里浜小清水線)							
方今 向後 性の	引き続き、優先度の高い道路施設・路線から計画的に修繕、改良します。							

事業名： 除雪事業 担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	503,824	480,008	69,486				410,522
目的	対 象		意 図				
	市民		冬期の道路交通の円滑化、交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。				
内取 容組	市民生活に必要な市道・管理道路等を除雪路線と位置付け、除排雪を行います。						
実績	・除排雪日数：10日 ・除雪路線：市道／車道653路線（420.4km）、歩道95路線（77km） 管理道路／284路線（47.7km） ・融雪剤、微砂利散布路線：106路線（110.4km）						
方今 向後 性の	冬期の道路交通の円滑化や事故防止のため、迅速・確実な除雪に努めます。						

事業名： 道路維持作業車整備事業 担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	21,153	7,200					7,200
目的	対 象		意 図				
	市民		夏季の道路交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。				
内取 容組	平成13年式の4トンドンプトラックを更新します。						
実績	4トンドンプトラック（4輪駆動、ダンプ式、砂利積載可能）の購入						
方今 向後 性の	引き続き、計画的に車両を更新し、安心安全な道路環境を確保します。						

事業名： 道路維持補修事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6		178,182	178,121				1,174	176,947	
目的	対 象		意 図						
	市民		安全・安心な道路環境を確保します。						
内取 容組		経年劣化等により破損した道路舗装及び道路付属施設（側溝等）を補修するほか、交通に支障を生じさせないよう路肩の草刈り等を行います。							
実 績		・管理路線：市道704路線、生活道路、市の管理する道路 ・道路の舗装改修：鉄南本通線外 ・向陽ヶ丘学校線歩道橋補修、道路補修、縁石・排水溝補修、排水管清掃 ・その他修繕等：軽微な損傷の修繕（随時）、路肩の草刈り等							
方今 向後 性の		道路パトロールにより破損個所の早期発見・早期補修に努めるとともに、地域と連携した道路管理の体制づくりを推進します。							

事業名： 港湾安全利用対策事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		1,887	1,800					1,800
目的	対 象		意 図					
	港湾施設利用者		網走港を安全・安心に利用できるよう、良好な利用環境を確保します。					
内取 容組	進入禁止水域での監視指導や規制対象水域に関する周知活動に取り組みます。							
実績	<div>・規制対象水域への進入防止のための監視指導の実施 42日間</div> <div>・関係機関との合同による規制対象水域の周知や安全利用の啓発活動 1回</div> <div>・規制対象水域への進入件数 0件</div>							
方今 向後 性の	引き続き、関係機関と連携し、網走港利用者が安全・安心に利用できる環境を確保します。							

事業名： 国直轄港湾整備事業負担金

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	131,880	87,875			82,100		5,775
目的	対 象		意 図				
	港湾施設利用者		国の重要港湾である網走港の利用環境向上と利用促進を図ります。				
内取 容組	新港地区の港内静穏度を確保するため、国の直轄事業により南防波堤を整備します。						
実績	南防波堤の改良（胸壁コンクリート打設 45.46m、消波ブロック製作・設置 86.81m）						
方今 向後 性の	引き続き、国と一体となり網走港が安全・安心に利用できるよう整備します。						

事業名： 岸壁付帯施設改修事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	41,777	41,008	9,000		26,300		5,708
目的	対 象		意 図				
	港湾施設利用者		網走港を安全・安心に利用できるよう、良好な利用環境を確保します。				
内取 容組	施設の補修工事を実施します。						
実績	・ 船入潤-2.0m物揚場（岸壁改修10m、防舷材5基、縁金物10m） ・ 第2ふ頭岸壁（車止め19m、縁金物23m）						
方今 向後 性の	計画的な修繕や改修工事を実施して、施設の健全維持と長寿命化を図ります。						

事業名： 公共交通人材確保支援事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	2,000	568				568	
目的	対 象		意 図				
	公共交通事業者		地域公共交通網の維持・確保を図ります。				
内取 容組	運転手を新たに雇用しようとする、またはしている公共交通事業者に対し、事業者が負担する大型二種免許、普通二種免許及び作業免許等の取得費用（貸付制度で返済を免除するもの）の一部を助成します。 また、職場定着のための職場改善に係る経費や研修会等への参加費用及び採用情報の発信費用の一部を助成します。						
実績	<div>・バス（大型二種）：1社1名 219千円</div> <div>・タクシー（大型特殊）：1社1名 50千円</div> <div>・タクシー（車両系建設機械運転技能）：1社1名 21千円</div> <div>・職場環境改善：1件 100千円</div> <div>・採用情報発信：5件 178千円</div>						
方今 向後 性の	引き続き、人材確保に取り組む公共交通事業者を支援し、公共交通の維持・確保を図ります。						

事業名： デマンドバス運行事業補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	40,000	38,111				38,111	
目的	対 象		意 図				
	市民及びデマンドバス運行事業者		地域公共交通網の維持・確保を図ります。				
内取 容組	定時定路線の公共交通機関ではカバーできない、特定の時間帯・地域の移動手段である「どこバス」の運行に対し、運行経費の一部を助成します。						
実績	・運行期間：4月1日～3月31日 ・運行時間：午前9時～午後4時 ・運行区域：駒場、潮見、つくしヶ丘、鱈浦、港町、台町、桂町、市街地区、川向地区、錦町、海岸町、向陽ヶ丘、緑町、新町、二ツ岩、大曲、天都山、呼人 ・利用者数：延べ63,606人（R4:40,234人、R5:54,890人） ・停留所数：298ヶ所（R4:292ヶ所、R5:298ヶ所）						
方今 向後 性の	引き続き、地域公共交通網の維持・確保に取り組みます。						

事業名： JR北海道利用促進事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	1,333	798				798	
目的	対 象		意 図				
	市民		路線存続に向けて、料金助成などの利用促進により、住民のマイレール意識の醸成を図ります。				
内取 容組	対象区間内における網走市内の駅を発着駅とした団体・部活動等でのJR利用の費用を一部助成します。						
実績	・補助件数：27件 ・補助金額：781千円 ・助成条件：汽車遠足、学校、スポーツ少年団（団員2名以上）、部活動（生徒2名以上）、5人以上で構成する団体での利用						
方今 向後 性の	引き続き、路線存続に向けて、料金助成などの利用促進により、住民のマイレール意識の醸成を図ります。						

事業名： JR北海道応援事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	513	113				113	
目的	対 象		意 図				
	市民		地域公共交通網の維持・確保を図ります。				
内取 容組	鉄道の利用促進や賑わいの創出に取り組む団体に対し、活動経費の一部を助成します。						
実績	・補助対象者：MOTレール倶楽部 ・事業実績：市内公共交通（鉄道・バス）時刻表作成事業 （「網走おでかけ時刻表ノルパス」1,500部作成）						
方今 向後 性の	引き続き、鉄道利用の促進や鉄道を利用した賑わいの創出に取り組めます。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	-------------------	------	---------

網走港整備特別会計

目的	網走港は昭和53年に重要港湾に指定され、北網圏の農林水産業・商工業の物流の拠点として、重要な役割を担っています。国内外へ物資を円滑に流通させるための上屋施設、ふ頭用地等の整備及び維持管理を行うとともに、関係企業等へのポートセールスにより、港湾関連用地の売却を促進します。			
主な取組内容	①港湾施設の維持管理 ・上屋、ふ頭施設及び船舶給水施設を維持管理します。 ②港湾関連用地の売却 ・関係企業・団体へのポートセールスを行います。 ・港湾利活用の調査を参考として売却を促進します。			
主な実績	①港湾施設の維持管理実績 【収入】 ・用地使用料 令和6年度 31,649 千円 令和5年度 29,047 千円 ・上屋使用料 令和6年度 18,687 千円 令和5年度 18,687 千円 ・給水施設使用料 令和6年度 1,305 千円 令和5年度 1,167 千円 【支出】 ・港湾施設管理費 令和6年度 13,480 千円 令和5年度 10,758 千円 （用地・上屋施設管理事業） (7,525 千円) (5,157 千円) （給水施設整備事業） (1,250 千円) (839 千円) （公租公課（消費税）） (4,705 千円) (4,762 千円) ②港湾関連用地の売却整備実績 ・貸地料 令和6年度 18,341 千円 令和5年度 28,271 千円 ・土地売却収入 令和6年度 0 千円 令和5年度 6,580 千円 《売却件数・面積》 《売却：0件》 《売却：0件、令和2年度売却分納分》 【支出】 ・用地造成事業 令和6年度 8,264 千円 令和5年度 7,250 千円 ③その他の経費 【支出】 ・用地造成事業 令和6年度 834,712 千円 令和5年度 900,045 千円 ④特別会計経営に係る収支状況 【実質収支】 令和6年度 ▲ 786,474 千円 令和5年度 ▲ 834,301 千円 ⑤その他の実施事項 （1）上屋施設・港湾用地の軽微な修繕 （2）船舶への給水トン数 令和6年度 3,897 トン 令和5年度 3,347 トン （3）ポートセールスの実施（東京） ・株式会社カーニバル・ジャパン（東京都中央区） ・郵船クルーズ株式会社（横浜市）			
今後の方向性	・港湾施設の維持管理 施設の老朽化に伴い、維持管理に係る経費も増大する傾向にありますが、経費削減に努めつつ、入港船舶や港湾施設の利用促進を図るため、企業へ積極的にPRします。 ・港湾関連用地の売却について 実質収支の赤字額は近年減少傾向にあるものの、約7億8千万円の赤字を抱えている状況です。今後も関係企業や港湾施設利用団体へのポートセールスを行い、積極的に用地の売却を進め、早期の赤字解消に努めます。			

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	-------------------	------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																		
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																		
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 21,568千円 ・雑入 290千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理 138,723千円 ・汚水処理施設維持管理 5,370千円 ②能取工業団地の土地売却 ・土地売却収入 0千円 【近年の販売実績】 <table> <tr> <td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(H20年度</td><td>10,752 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(H20年度</td><td>6,221 千円)</td></tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(H22年度</td><td>1,080 千円)</td></tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(H23年度</td><td>235,000 千円)</td></tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(H27年度</td><td>97,500 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(H28年度</td><td>19,526 千円)</td></tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(H28年度</td><td>23,814 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(H29年度</td><td>163,456 千円)</td></tr> <tr> <td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(H31年度</td><td>10,413 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>10,865 m²</td><td>(H31年度</td><td>29,281 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(R 2年度</td><td>2,102 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(R 2年度</td><td>3,080 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>836 m²</td><td>(R 3年度</td><td>2,253 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>5355 m²</td><td>(R 3年度</td><td>14,844 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)</td><td>0 m²</td><td>(R 3年度</td><td>300 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合</td><td>2,337 m²</td><td>(R 4年度</td><td>6,309 千円)</td></tr> </table> 【売却可能総面積】 496,173m ² ・売却済面積 443,884m ² ・未売却面積 52,289m ² ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和6年度 ▲129,757千円 令和5年度 ▲138,655千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)	・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0 m ²	(R 3年度	300 千円)	・網走第一水産加工業協同組合	2,337 m ²	(R 4年度	6,309 千円)
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)																																																																
・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)																																																																
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)																																																																
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)																																																																
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)																																																																
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)																																																																
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)																																																																
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)																																																																
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)																																																																
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)																																																																
・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)																																																																
・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0 m ²	(R 3年度	300 千円)																																																																
・網走第一水産加工業協同組合	2,337 m ²	(R 4年度	6,309 千円)																																																																
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																		

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	3. 生活安全
----	-------------------	------	---------

事業名： 避難路照明整備事業 担当部署： 総務防災課 防災係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		18,500	17,695			17,600		95
目的	対 象		意 図					
	市民		夜間でも高台に安全に避難できるよう、津波避難路に照明灯を整備します。					
内取組	北浜地区の津波避難路に照明灯を整備します。							
実績	ソーラー発電式照明灯6基及び蓄電池を設置 (照度センサーにより1日約15時間点灯)							
方今後性の	引き続き、津波避難路の照明灯整備を進めます。							

事業名： 郊外地区避難所電源整備事業 担当部署： 総務防災課 防災係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		5,200	4,411			4,400		11
目的	対 象		意 図					
	市民		郊外地区の避難所について、停電時でも照明や暖房が使用できるよう非常用発電機用のコンセントを整備します。					
内取組		郊外の8施設に整備します。						
実績		非常用発電機用のコンセント整備 (平和、音根内、二見ヶ岡、能取、藻琴、北浜、浦士別、嘉多山地区の計8施設)						
方今 向後 性の		令和6年度で完了しました。						

事業名： 消費生活相談事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	4,725	4,652		2,002			2,650
目的	対 象		意 図				
	市民		消費者被害の早期解決や未然防止を図り、安全で安心なまちづくりを推進します。				
内取 容組	商品やサービスのさまざまな疑問や苦情、商品購入等に際しての契約トラブル、悪質商法、特殊詐欺等に関する相談窓口の開設及び相談員の養成・育成を行います。						
実績	消費者相談室の開設（網走消費者協会へ委託：相談員4名体制） ・相談件数：179件 ・主な相談内容：商品購入関係、架空請求・不審メール関係、通信関係（通信販売、インターネット関連） ・窓口受付時間：平日午前10時～午後4時（土日祝日を含む相談窓口案内：電話番号188）						
方今 向後 性の	特殊詐欺やインターネットによる犯罪等、新たな手口の悪質商法や、さまざまな消費者被害にも対応できるよう、引き続き、相談員の知識と技能の向上に努めます。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	4. 環境
----	-------------------	------	-------

事業名： 濤沸湖水鳥・湿地センター管理運営事業 担当部署： 生活環境課

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6		10,717	10,375				92	10,283	
目的	対 象		意 図						
	市民及び観光客		瀧沸湖水鳥・湿地センターの適切な活用及び運用管理を通じて、瀧沸湖及び周辺域の環境保全を図ります。						
内取 容組		施設の管理運営を行うとともに、ラムサール条約登録湿地である瀧沸湖における環境学習や瀧沸湖周辺の環境保全に取り組むほか、ワイズユース（賢明な利用）に関する普及啓発活動を行います。							
実績		①入館者総数：13,633人 ②主催事業：おさんぽ観察会：10回、115名 外来種駆除作業：10回、アメリカオニアザミなど ③各種展示：瀧沸湖ファンクラブ写真展 4月2日～9月29日、網走周辺生態系ガイドブック展示 10月16日～1月17日、『ヒシクイの翼に託した～日露の架け橋～』絵本刊行記念「川崎里実 原画展」10月1日～12月3日、阿寒摩周国立公園アクティブレンジャー写真展 12月15日～3月4日							
方今 向後 性の		引き続き、行事や施設展示による情報発信に努めるとともに、関係機関や地域と連携し瀧沸湖周辺の環境保全とワイズユース（賢明な利用）を推進します。							

事業名： 森林整備補助金 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6	30,056	24,581		6,916			17,665	
目的	対 象		意 図					
	森林所有者（網走地区森林組合）		民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実を図ります。					
内取 容組	網走市森林整備計画に基づき、網走地区森林組合が行う計画的な森林整備事業を支援します。							
実績	①造 林：補助件数 81件／補助金額 14,975千円／面積延べ 174.22ha ②下草刈：補助件数 57件／補助金額 2,469千円／面積 168.25ha ③枝打ち：補助件数 15件／補助金額 5,370千円／面積 53.69ha ④除間伐：補助件数 18件／補助金額 1,111千円／面積 56.03ha ⑤民有林総合整備促進事業補助：補助対象者 網走地区森林組合／補助金額 656千円							
方今 向後 性の	ゼロカーボンシティの実現に向け、温室効果ガス吸収量の確保や森林の若返りを図るなど、森林の多面的な機能を発揮させるため、民有林の整備を継続して実施します。							

事業名： 市有林整備事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	19,430	16,921		5,707		10,315	899
目的	対 象		意 図				
	市民		森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	市有林における植栽、保育（下刈、間伐）を計画的に実施するとともに、伐期を迎えた市有林は伐採し、売却を進めます。						
実績	・人工造林： 6.08ha／6,116千円 ・主 伐： 6.72ha／6,424千円 ・そ の 他：1,266千円 ・下 刈：12.13ha／2,772千円 ・保育間伐： 1.57ha／344千円 ・木材売却：1,460.211m ³ ／10,314千円						
方今 向後 性の	計画的かつ継続的な市有林の造林事業を実施します。						

事業名： ゴミ拾い促進事業

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R6	374	374					374	
目的	対 象		意 図					
	市民及び事業者		地域美化活動を推進します。					
内取 容組	自治体版ピリカを開設することにより、市内のごみ拾い活動を見える化し、ごみ拾い活動を推進します。							
実績	令和6年度末 利用状況 ①ピリカ登録者数： 126人 ②延べ活動人数： 2,550人							
方今 向後 性の	引き続き、自治体版ピリカを通じて、ごみ拾い活動を推進します。							

事業名： 動物愛護理解促進事業

担当部署： 生活環境課 環境対策係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		132	102					102
目的	対 象		意 図					
	市民等		野良猫対策について、市民や地域団体、行政が学ぶ機会を創出します。					
内取容組		野良猫対策に関する専門家を招聘し、市民向けの講演会を開催します。						
実績		・開催日：10月27日（日）午前10時から正午 ・開催場所：オホーツク・文化交流センター 大会議室 ・参加者数：34名						
今後性の		野良猫の捕獲器の貸出や、不妊・去勢手術費用の一部を補助するなど、野良猫に関する地域課題の解決に向けて取り組みます。						

事業名： 破砕処理事業（2事業）

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		195,844	193,414				41,759	151,655
目的	対 象		意 図					
	市民及び事業者		一般廃棄物を適正に処理し、最終処分場周辺の環境保全を図ります。					
内取 容組	収集した一般廃棄物を破砕処理により減容し、適正に最終処分場に埋め立てます。また、破砕・埋立に係る施設の維持管理を行います。							
実績	①一般廃棄物の破砕処理量：4,003 t ②一般廃棄物の埋立処理量：5,654 t							
方今 向後 性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため、適正な処理に努めます。							

事業名： 生ごみ堆肥化センター管理運営事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	47,622	47,622				13,092	34,530
目的	対 象		意 図				
	市民及び事業者		最終処分する廃棄物の減量・減容化を図ります。				
内取 容組	収集した生ごみ・剪定枝を堆肥化处理し、堆肥として再資源化します。						
実績	・堆肥化处理した生ごみ重量：2,193 t ・堆肥化率：78% ・堆肥配布実績：5 t						
方今 向後 性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため、適正な処理に努めます。						

事業名： 紙おむつ等処理事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	64,021	63,118					63,118
目的	対 象		意 図				
	市民及び事業者		容積比率の高い紙おむつ等を減容化し、最終処分場の延命を図ります。				
内取 容組	紙おむつを民間中間処理施設で高温高压処理することで1/3に減容するとともに、リサイクルできない紙類・古着を大空町の焼却施設で焼却し、減容処理します。						
実績	・ 民間中間処理施設での処理量 967t ・ 大空町焼却施設での処理量 66t						
方今 向後 性の	一般廃棄物の減容化処理により、埋立量の減量を図ります。						

事業名： 生ごみ処理機普及支援事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	720	720					720
目的	対 象		意 図				
	市民及び事業者		最終処分する廃棄物の減量化を図ります。				
内取 容組	生ごみ用のコンポスト、電動式処理機の購入費を助成します。						
実績	①生ごみ堆肥化容器購入助成件数 6件 ②生ごみ電動式処理機購入助成件数 32件						
方今 向後 性の	コンポスト、電動式処理機の購入費を助成し、ごみ減量化に対する意識醸成を図ります。						

事業名： ごみ処分場遮水シート補修事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	22,100	18,480			13,800		4,680
目的	対 象		意 図				
	市民及び事業者		最終処分場の適正な維持管理を行い、延命化を図ります。				
内取 容組	最終処分場のごみの一部を掘削し、遮水シートを補修するとともに、ごみの破碎及び覆土除去後、埋め戻します。						
実績	①遮水シートの補修 ②ごみの破碎と覆土の除去						
方今 向後 性の	令和7年度は減容を目的とする掘削を実施します。						

事業名： 広域廃棄物中間処理施設整備調査事業 担当部署： 廃棄物処理広域化推進室

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	68,119	64,839	19,470			25,966	19,403
目的	対 象	意 図					
	市民及び事業者	広域廃棄物中間処理施設を整備し、最終処分される廃棄物の減量化を図ります。					
内取 容組	1市5町（網走市、美幌町、斜里町、小清水町、清里町、大空町）による広域廃棄物中間処理施設整備へ向けた協議を進めます。						
実績	・先進地視察 ・中間処理施設基本計画の策定着手 ・大空町東藻琴建設予定地の地質・地下水調査						
方今 向後 性の	広域廃棄物中間処理施設の整備を進めます。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	5. 生活基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： 空き家等解体事業補助金 担当部署： 建築課 建築係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		3,400	2,000	850				1,150
目的	対 象		意 図					
	空き家等の所有者及び市民		老朽化した空き家等の解体を促進し、良好な住環境の維持を図ります。					
内取組	管理不全の空き家や、旧耐震基準（昭和56年5月31日以前）により建築された空き家等を解体する場合、費用の一部を補助します。（補助率：1/2以内 上限額：旧耐震基準30万円、特定空き家等50万円）							
実績	・補助件数：6件（旧耐震基準（昭和56年5月31日以前）により建築された住宅：5件、特定空き家等：1件） ・補助金額：2,000千円							
方今 向後 性の	引き続き、老朽化した空き家等の解体を促進し、良好な住環境の維持を図ります。							

事業名： 市営住宅建設事業 担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	57,009	56,979	18,000		17,900		21,079
目的	対 象		意 図				
	市営住宅入居者		市営住宅の良好な住環境の維持を図ります。				
内取組	潮見団地建替基本計画に基づき、老朽化した潮見団地を建て替えます。						
実績	潮見団地市営住宅B棟実施設計業務委託						
方今 向後 性の	引き続き、潮見団地建替基本計画に基づき、整備を進めます。						

事業名： 住環境改善補助金 担当部署： 建築課 建築係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6		43,162	43,162		12,811		20,405	9,946
目的	対 象		意 図					
	自己居住用住宅を所有する市民、建築事業者		住宅の改修等を支援し、住環境の改善と市内建築業の振興を図ります。					
内 取 容 組		市内在住の方が所有する自己用住宅を長寿命化、省エネルギー化やバリアフリー化などの改修を行う場合、工事費の一部を助成します。（対象工事費の10%以内、限度額は一般世帯10万円、一般世帯（空き家）20万円、子育て世帯20万円、子育て世帯（空き家）30万円、太陽光発電及びペレットストーブの導入10万円、エアコン工事3万円）						
実 績		補助申請件数：869件 ・一般世帯 322件（うち空き家10件） 						

事業名： 空き家バンク事業

担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R6	191	156					156
目的	対 象		意 図				
	空き家所有者		空き家の活用を促進し、良好な住環境の維持を図ります。				
内取 容組	空き家に関する相談対応、空き家バンクの活用による空き家の流通促進及び適正管理を周知します。						
実績	・空き家相談会 相談件数：4件 ・空き家バンク 登録件数：3件 ・固定資産税納税通知書に空き家バンク周知文を同封						
方今 向後 性の	引き続き、空き家情報の収集や制度の周知に努め、空き家の利活用を推進します。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	5. 生活基盤
----	-------------------	------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																		
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																		
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 21,568千円 ・雑入 290千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理 138,723千円 ・汚水処理施設維持管理 5,370千円 ②能取工業団地の土地売却 ・土地売却収入 0千円 【近年の販売実績】 <table> <tr> <td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(H20年度</td><td>10,752 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(H20年度</td><td>6,221 千円)</td></tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(H22年度</td><td>1,080 千円)</td></tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(H23年度</td><td>235,000 千円)</td></tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(H27年度</td><td>97,500 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(H28年度</td><td>19,526 千円)</td></tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(H28年度</td><td>23,814 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(H29年度</td><td>163,456 千円)</td></tr> <tr> <td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(H31年度</td><td>10,413 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>10,865 m²</td><td>(H31年度</td><td>29,281 千円)</td></tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(R 2年度</td><td>2,102 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(R 2年度</td><td>3,080 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>836 m²</td><td>(R 3年度</td><td>2,253 千円)</td></tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td><td>5355 m²</td><td>(R 3年度</td><td>14,844 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)</td><td>0 m²</td><td>(R 3年度</td><td>300 千円)</td></tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合</td><td>2,337 m²</td><td>(R 4年度</td><td>6,309 千円)</td></tr> </table> 【売却可能総面積】 496,173m ² ・売却済面積 443,884m ² ・未売却面積 52,289m ² ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和6年度 ▲129,757千円 令和5年度 ▲138,655千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)	・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0 m ²	(R 3年度	300 千円)	・網走第一水産加工業協同組合	2,337 m ²	(R 4年度	6,309 千円)
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(H20年度	10,752 千円)																																																																
・網走合同定置	2,000 m ²	(H20年度	6,221 千円)																																																																
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(H22年度	1,080 千円)																																																																
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(H23年度	235,000 千円)																																																																
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(H27年度	97,500 千円)																																																																
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(H28年度	19,526 千円)																																																																
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(H28年度	23,814 千円)																																																																
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(H29年度	163,456 千円)																																																																
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(H31年度	10,413 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(H31年度	29,281 千円)																																																																
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(R 2年度	2,102 千円)																																																																
・網走合同定置	1000 m ²	(R 2年度	3,080 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	836 m ²	(R 3年度	2,253 千円)																																																																
・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355 m ²	(R 3年度	14,844 千円)																																																																
・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0 m ²	(R 3年度	300 千円)																																																																
・網走第一水産加工業協同組合	2,337 m ²	(R 4年度	6,309 千円)																																																																
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																		